

お届けするアンケートの構成について

「配達地域指定」と書かれた封筒で、以下内容が届きます。

- ①「水防災に関する住民意識アンケート」 ご協力のお願い
- ②水防災に関する住民意識アンケート 回答用紙
- ③水防災に関する住民意識アンケート(冊子) ←役立つ情報満載！
- ④返信用封筒(※アンケート分析を委託している株式会社建設技術研究所への送付となります)

「水防災に関する住民意識アンケート」 ご協力のお願い

平成27年9月関東・東北豪雨災害では、鬼怒川において洪水や堤防決壊等により浸水戸数は約1万棟、孤立救助者数は約4千人となる等、甚大な被害が発生しました。その後も平成29年九州北部豪雨、平成30年西日本豪雨等、大規模な水害は日本各地で毎年のように発生しています。

高川・神流川流域の2市3町、群馬県、埼玉県、独立行政法人水資源機構、気象庁、国土交通省関東地方整備局で構成される「**鳥・神流川流域大規模氾濫に関する減災対策協議会**」では、今後起こりうる大規模水害の被害を防ぐため、堤防の整備に加え、情報伝達体制の強化や、防災教育の普及啓発などのさまざまな取組を行っています。この度、その一環で水防災に関するアンケートを実施することとなりました。



平成27年 関東東北豪雨での被災状況

アンケート実施目的
「水防災に関する住民意識アンケート」調査は、洪水浸水想定区域(鳥・神流川)が氾濫した場合に浸水が予測される地域)内にお住まいの方を対象に水害への日ごろからの意識を調査し、いざ災害が起きたときの「逃げ遅れゼロ」を実現するために、水害に関する取組をより効果的なものへと見直す基礎資料とするとともに、取組効果を検証することを目的としています。

回答対象者
洪水浸水想定区域に該当する町丁目にお住まいの方
(※本アンケートは対象となる地域に配布させていただきます。)

回答方法 アンケートへの回答方法は、次の二つがあります。
同封のアンケート冊子をご覧いただきながら、
1 石記QRコード(またはURL)よりWebアンケートページにアクセス
2 同封の回答用紙にご記入いただき、同封の返信用封筒に入れ返送

なお、アンケート回答期限は**2018年9月10日(日)**(預印有効)となっております。

アンケート結果について
アンケートの結果は高崎河川国連事務所ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/takasak/takasak00500.html>)などで随時公表していきたいと考えています。

アンケートへのご協力のほど、よろしくお願い致します。

鳥・神流川流域大規模氾濫に関する減災対策協議会
高崎市、藤岡市、玉村町、神川町、上里町、群馬県、埼玉県、独立行政法人水資源機構、気象庁、国土交通省関東地方整備局

お問い合わせ先：減災対策協議会事務局 高崎河川国連事務所河川管理課 Q27-345-0041
※郵送にてアンケート回答を送付される場合、**同封の封筒を封入**、国土交通省高崎河川国連事務所よりアンケートの実施・回収に関して業務委託をしている株式会社建設技術研究所にて送付をお願いいたします。
送付先：株式会社 建設技術研究所 水システム部

水防災に関する住民意識アンケート 回答用紙

の性別・年代について当てはまるものに○をお付け下さい。

男性・女性 年齢 10代以下・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上

お住まいの場所 勤務や通学等定期的に通われている場所(市町村及び町名(字名)をお書き。(例：高崎市〇〇町)

お住まいの場所 勤務や通学等定期的に通われている場所

冊子をご覧いただき、当てはまるものに○をお付け下さい

(無一選択) ① ② ③

(無一選択) ① ② ③

(複数選択可)
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪
 ⑫その他()

(複数選択可)
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪

(複数選択可) ① ② ③

(無一選択) ① ②

(無一選択) ① ②

(複数選択可)
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪
 ⑫その他()

(複数選択可)
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪
 ⑫その他()

(無一選択) ① ② ③

(無一選択) ① ②

(複数選択可)
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥

(複数選択可)
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪
 ⑫その他()

(無一選択) ① ② ③

(無一選択) ① ②

ご意見ございましたらご記入ください

ご協力いただきありがとうございました。

水防災に関する住民意識アンケート



「鳥・神流川流域大規模氾濫に関する減災対策協議会」
今後起こりうる大規模水害の被害を防ぐためのさまざまな取組を行っています。
本アンケートではみなさんの水害への日ごろからの意識を調査し、いざ災害が起きたときに「逃げ遅れゼロ」とする取組の実施に役立てていきたいと考えています。
アンケートへのご協力のほど、よろしくお願い致します。

水防災に関する住民意識アンケート実施中

お手持ちのスマートフォンで次ページ QR コードにアクセス
または同封の回答用紙にご記入いただき、同封の封筒にて返送ください。

株式会社 建設技術研究所 水システム部
「水防災に関する住民意識アンケート」事務局 行

④

アンケートへの回答方法は、「回答用紙を返信用封筒で送る方法」または「QRコードからアンケートサイトへアクセスして回答する方法」の2つから、いずれかお選び頂けます。